

## 環境調査等が必要なB/C事案及び新規事案の取組状況について（第2次）

### 1. 基本的な考え方

平成17年度において環境調査等が必要なB/C事案及び新規事案（計10事案）については、「環境調査等が必要なB/C事案等の対応方針について」（第2回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会決定：平成17年6月29日）および「環境調査等が必要なB/C事案及び新規事案の取組状況について」（第3回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会決定：平成17年9月7日）が決定されたところである。

これらの対応方針においては、日常生活上の安全性を確認することを目的に、地下水調査・大気調査・土壌調査を実施することとし、物理探査については埋設情報等がある場所が具体的に特定されている場合はその位置を正確に判定するために実施する等としている。

これら対応方針に基づく各事案の取組状況を示せば以下のとおりである。

### 2. B/C事案（8事案）及び新規事案（2事案）について

上記対応方針に基づき、＜千葉県・千葉市（旧陸軍演習場）の事案＞・＜阿波島の事案＞・＜大久野島の事案＞・＜米沢市郊外の事案＞・＜都城市の事案＞について策定した環境調査計画案の概要は別表のとおりである。これらについては関係方面等と調整の上、準備が整い次第調査に着手するものとする。

### 3. 今後のスケジュール

上記調査の結果等を踏まえ、B/C事案及び新規事案（計10事案）について、平成17年度内に評価を行うこととする。

以上

別表 B C 事案及び新規事案に関する環境調査の概要（案）

事案名	調査項目	数 量
千葉県・千葉市（旧陸軍演習場）の事案	大気調査	17ヶ所
	土壌調査	最大491ヶ所、55検体
阿波島の事案	大気調査	4ヶ所
	土壌調査	82ヶ所、21検体
大久野島の事案	大気調査	36ヶ所程度
	土壌調査	最大948ヶ所、最大221検体
米沢市郊外の事案	大気調査	7ヶ所
	土壌調査	34ヶ所、5検体
都城市の事案	表層ガス調査（GC/MSによる）	【物理探査をかける前に実施】
	物理探査	最大10m四方程度
	土壌調査	3ヶ所程度、1検体